

# 食品ロスゼロチャレンジ！

令和7年11月1日から11月14日実施

鈴鹿市環境部環境政策課

令和8年3月

## 食品ロスゼロチャレンジ！結果

本年度は、新規の募集はせず、令和6年度に参加いただいた方の継続分が対象でした。

令和6年度参加者52世帯に記入シートを発送したところ、45世帯（以下、「参加者」という。）から提出がありました。

以下に集計データの結果を示します。

### 1 食品ロスゼロ達成者数

チャレンジ達成者は11世帯（約24%）でした。調理前に捨てた食品のみでは12世帯（約26%）、調理後に捨てた食品のみでは28世帯（約62%）でした。

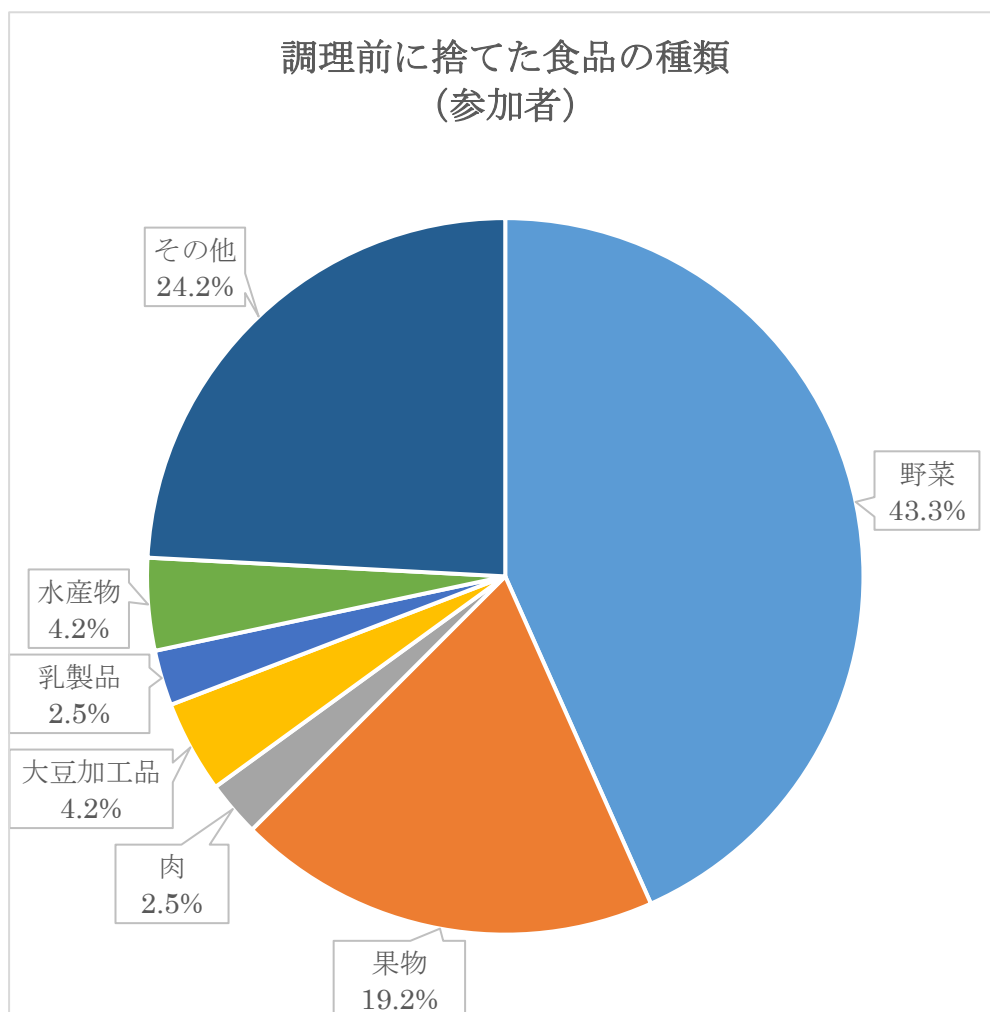
	参加者	ゼロチャレンジ 達成者	調理前の食品 チャレンジ達成者	調理後の食品 チャレンジ達成者
参加者	45世帯	11世帯 (24%)	12世帯 (26%)	28世帯 (62%)

## 2 食品ロスの種類別割合と廃棄理由

### (1) 調理前に捨てた食品

調理前に捨てた食品で、廃棄されたことが一番多いのは野菜で43.3%でした。それ以下、多い順に、果物19.2%、大豆加工品、水産物4.2%、乳製品、肉2.5%、その他24.2%となりました。

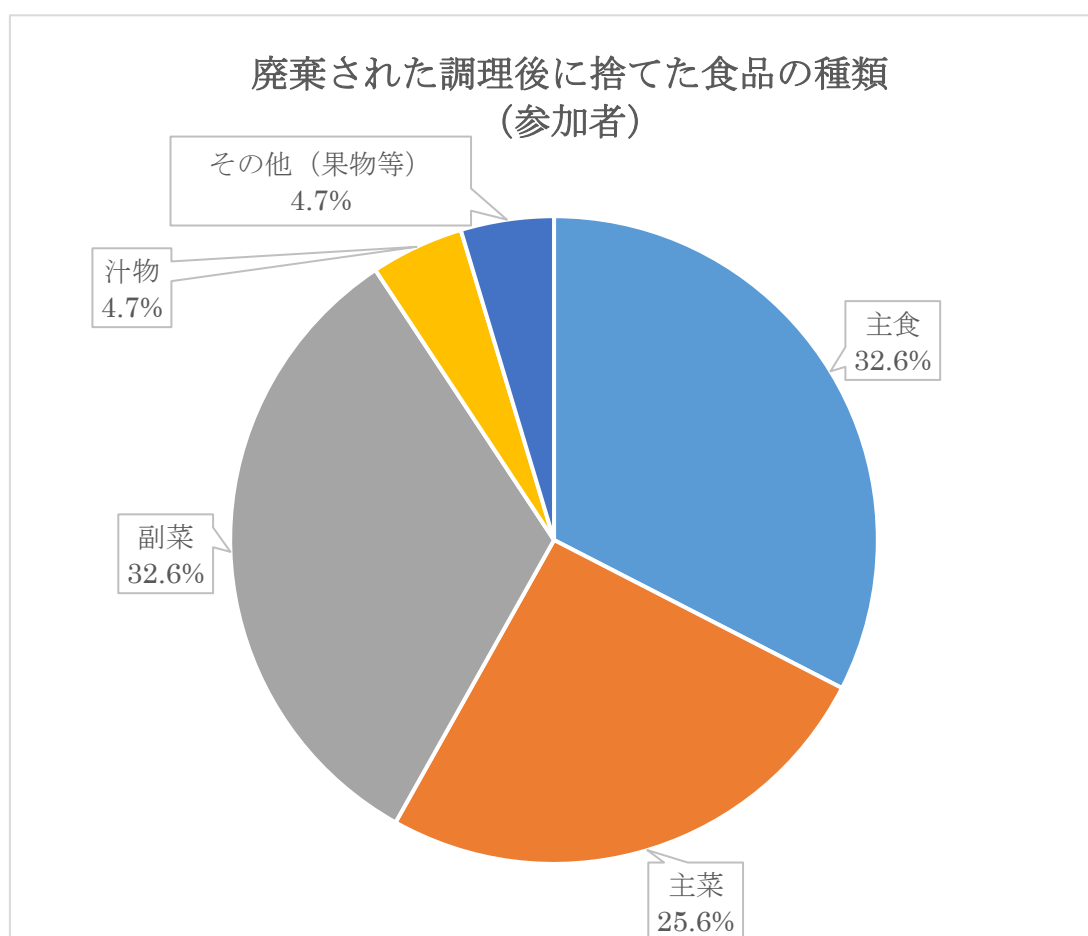
廃棄が目立った食品は、柿、もやし、きゅうり、なす、ねぎ、豆腐、パンでした。廃棄理由で多く挙げたのは、品質劣化によるものでした。改善策として多く挙げたのは、保存方法の工夫、在庫の確認、期限の確認でした。



## (2) 調理後に捨てた食品

調理後に捨てた食品で、廃棄された回数が一番多いのは主食と副菜で32.6%でした。それ以下、多い順に、主菜25.6%、汁物とその他(果物等)4.7%となりました。

廃棄理由で多く挙げたのは、食べ残し、品質劣化によるものでした。改善策として多く挙げたのは、適量の盛り付け、必要数量を調理・購入、期限の確認でした。



### 3 食品ロスの発生量と金額

#### (1) 調理前に捨てた食品

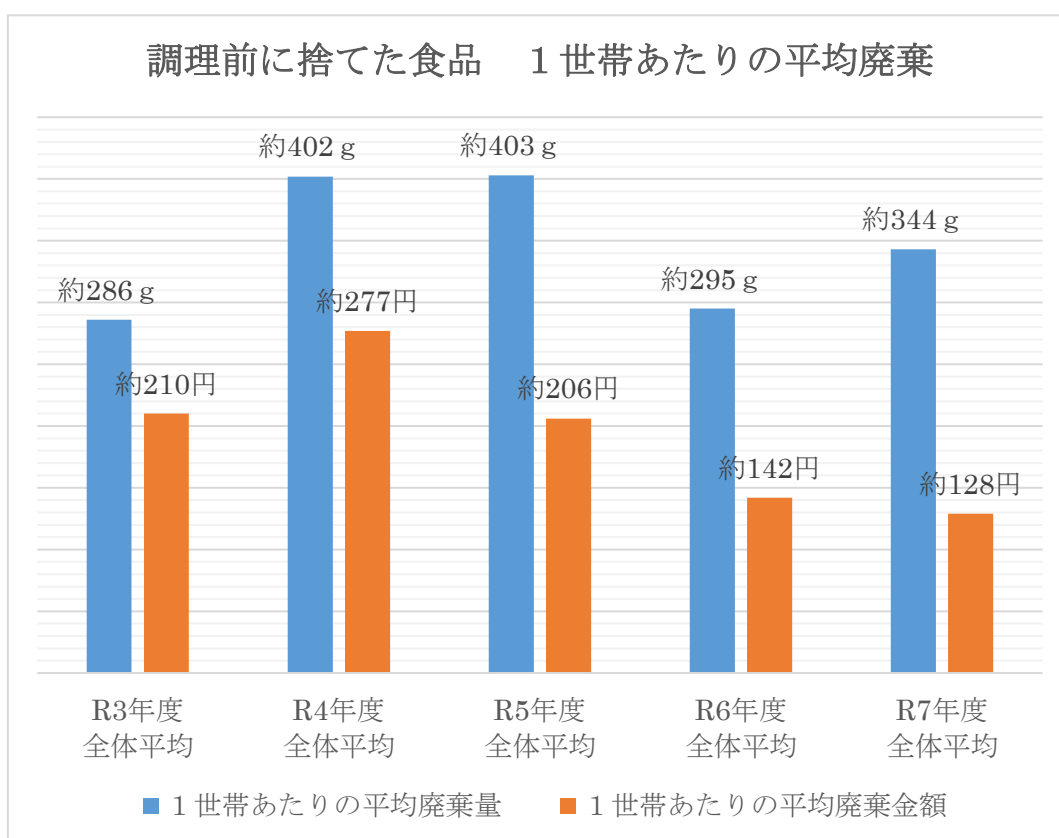
全世帯（45世帯）

総廃棄量 約15,480g

総廃棄金額 約5,762円

1世帯あたりの平均廃棄量 約344g

1世帯あたりの平均廃棄金額 約128円



## (2) 調理後に捨てた食品

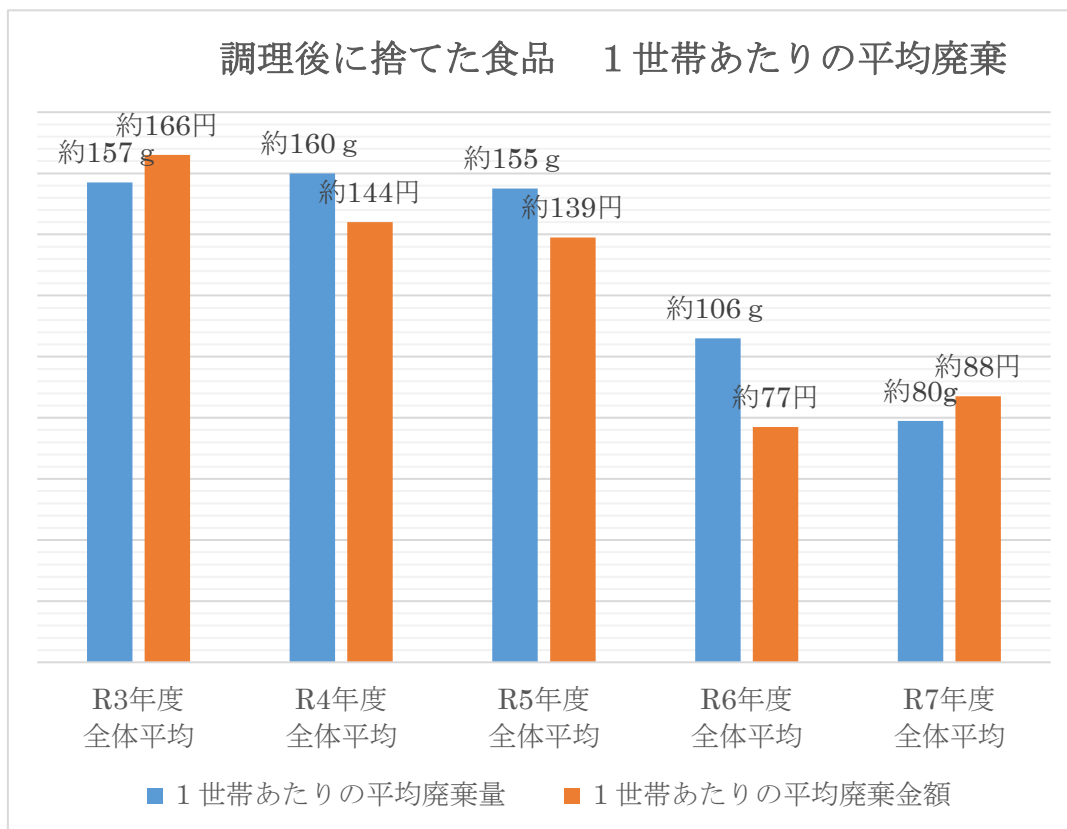
全世帯（45世帯）

総廃棄量 約3,585g

総廃棄金額 約3,940円

1世帯あたりの平均廃棄量 約80g

1世帯あたりの平均廃棄金額 約88円



### (3) 全体（調理前と調理後に捨てた食品）

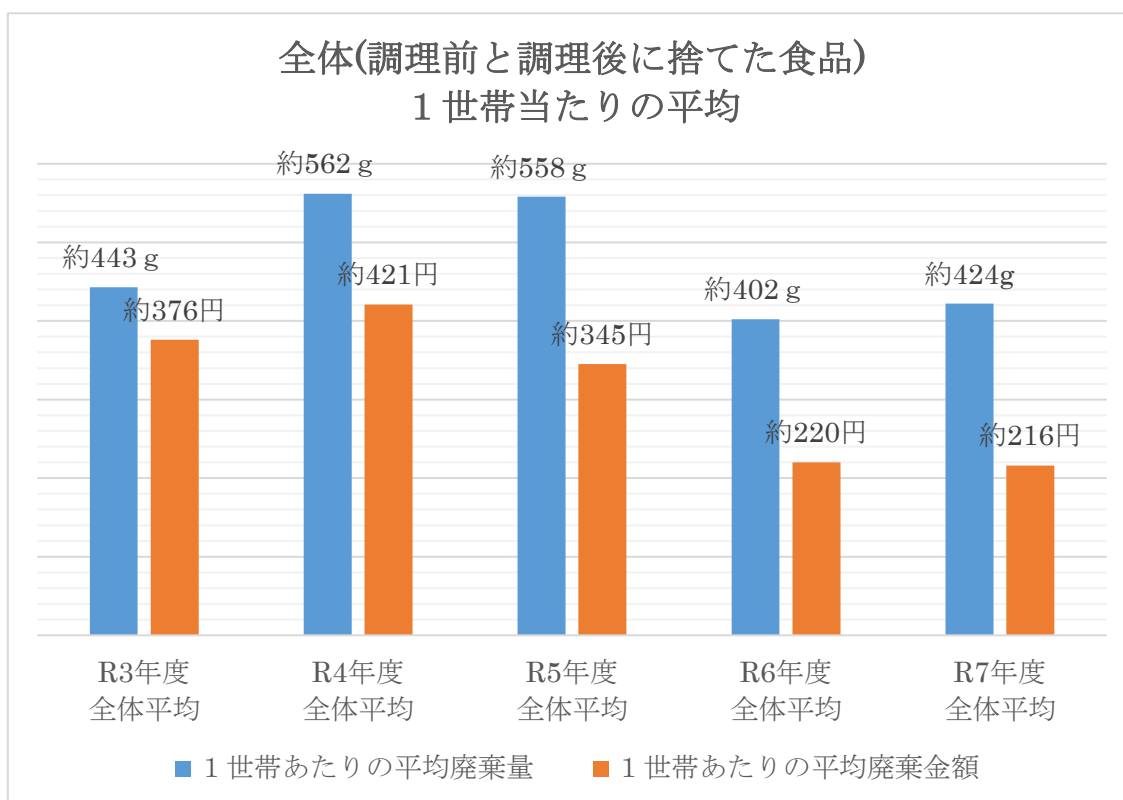
全世帯（45世帯）

総廃棄量 約19,065g

総廃棄金額 約9,702円

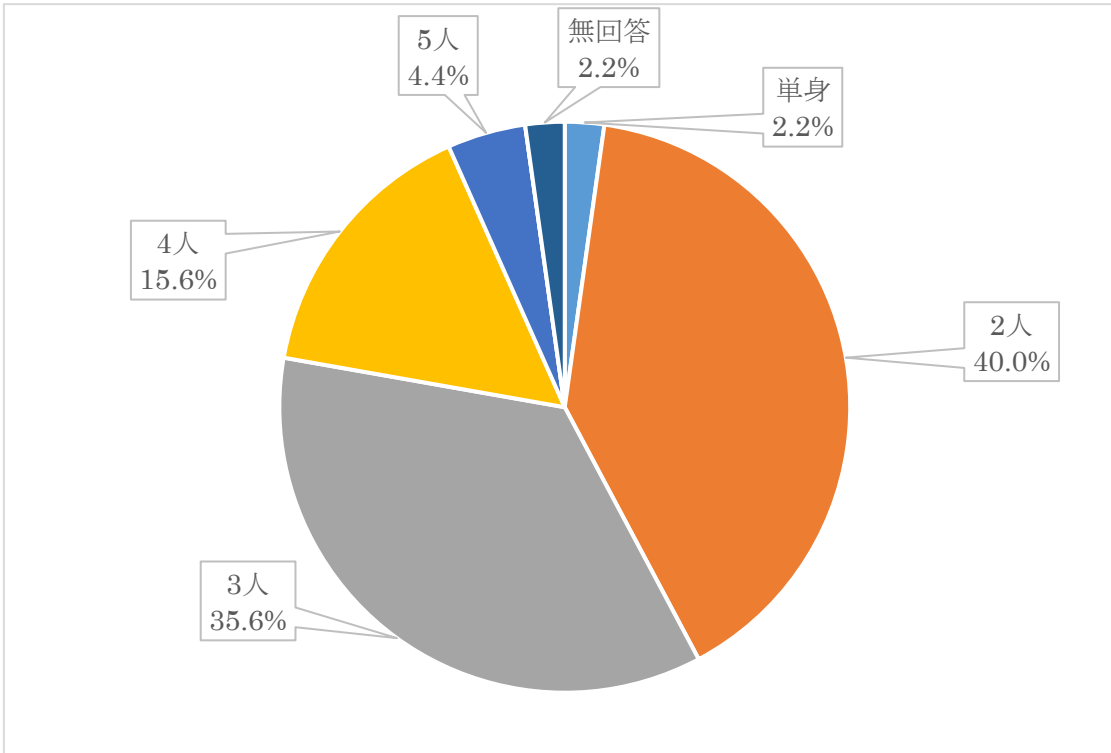
1世帯あたりの平均廃棄量 約424g

1世帯あたりの平均廃棄金額 約216円

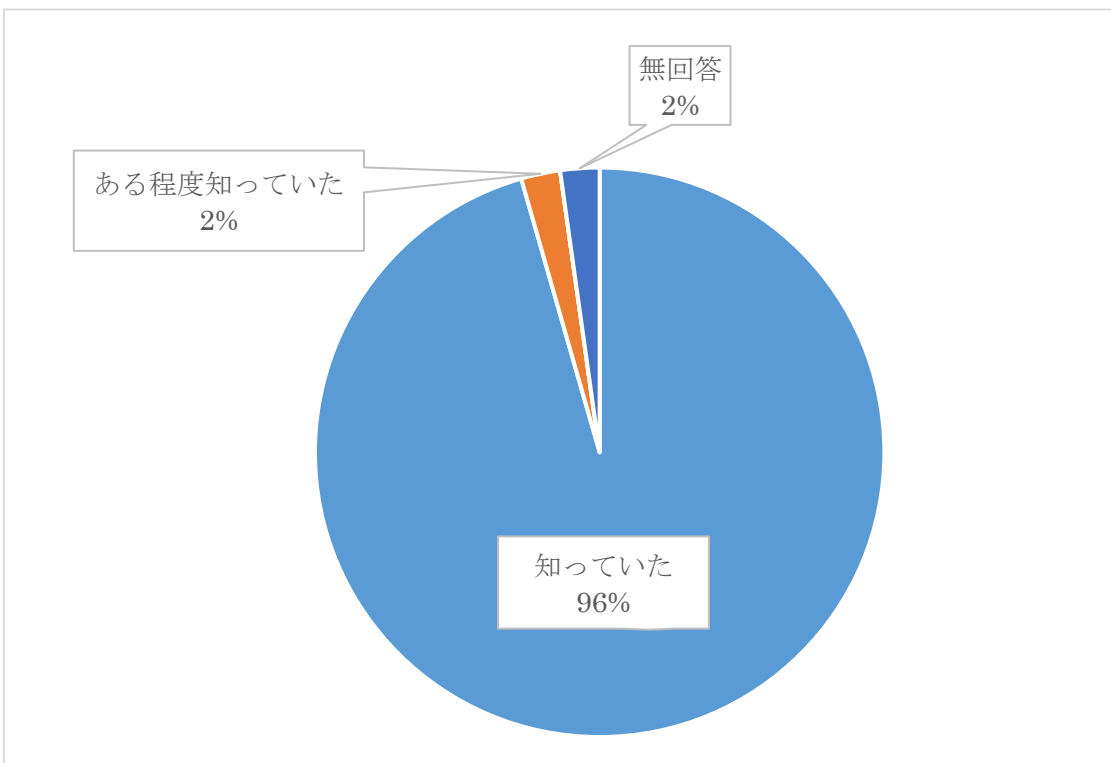


## 4 食品ロスゼロチャレンジアンケート結果

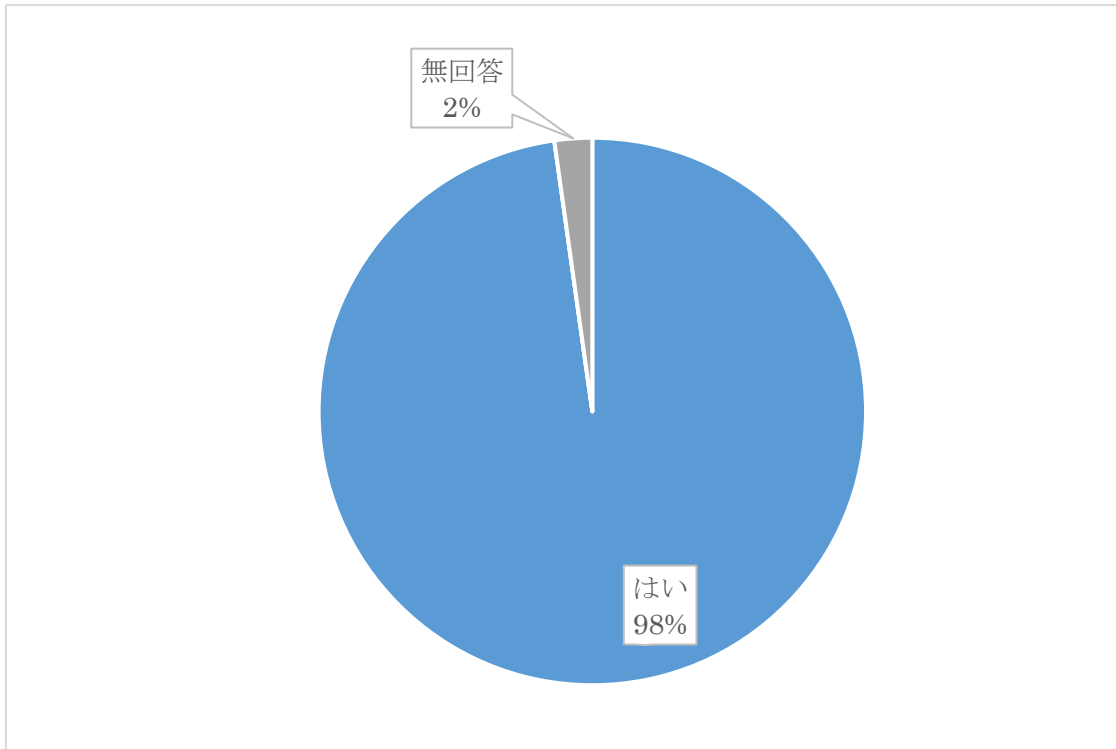
### (1) 世帯人数を教えてください



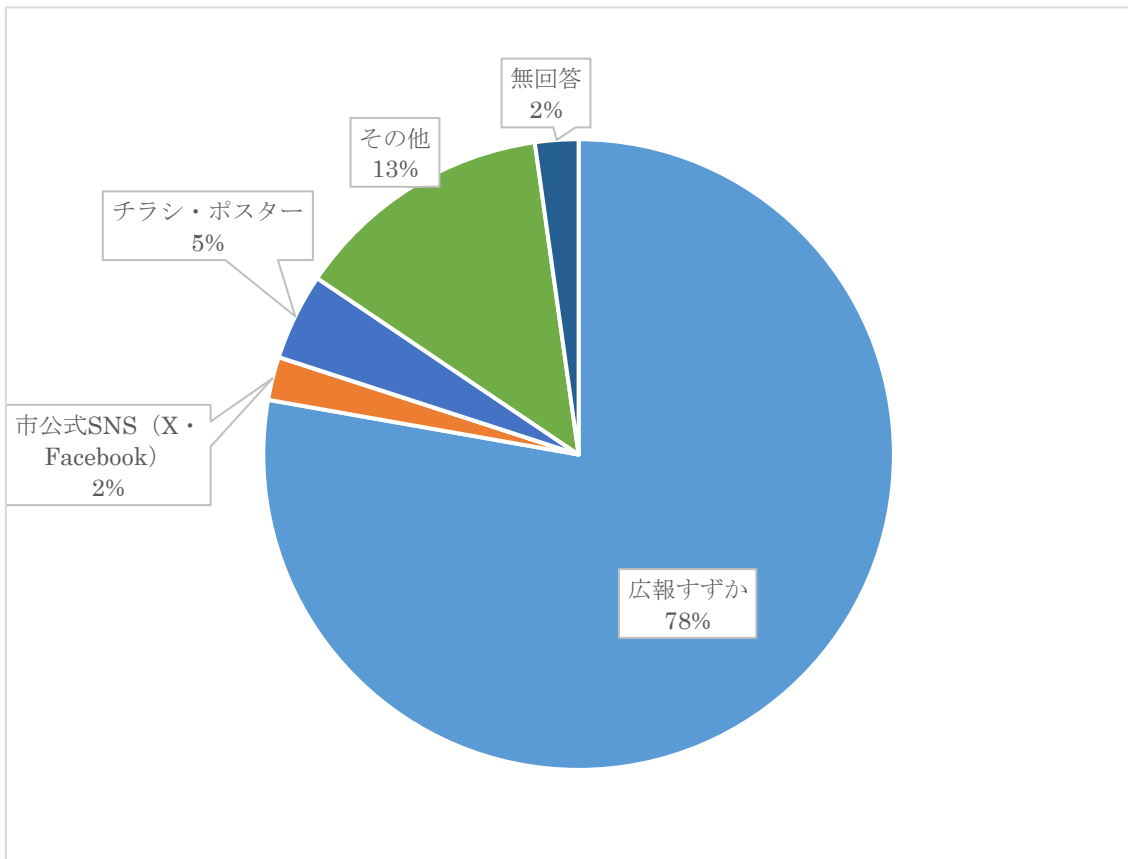
### (2) 食品ロスについて以前から知っていましたか



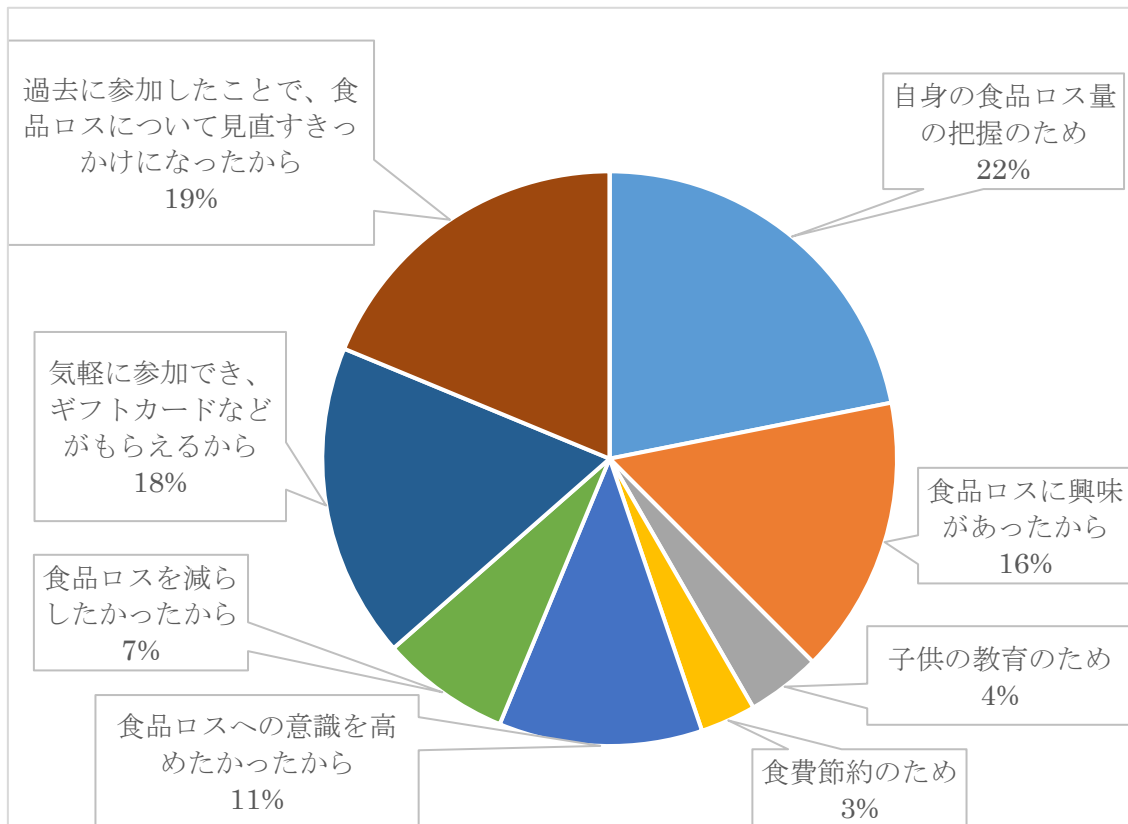
(3) 食品ロスを「もったいない」と感じますか。



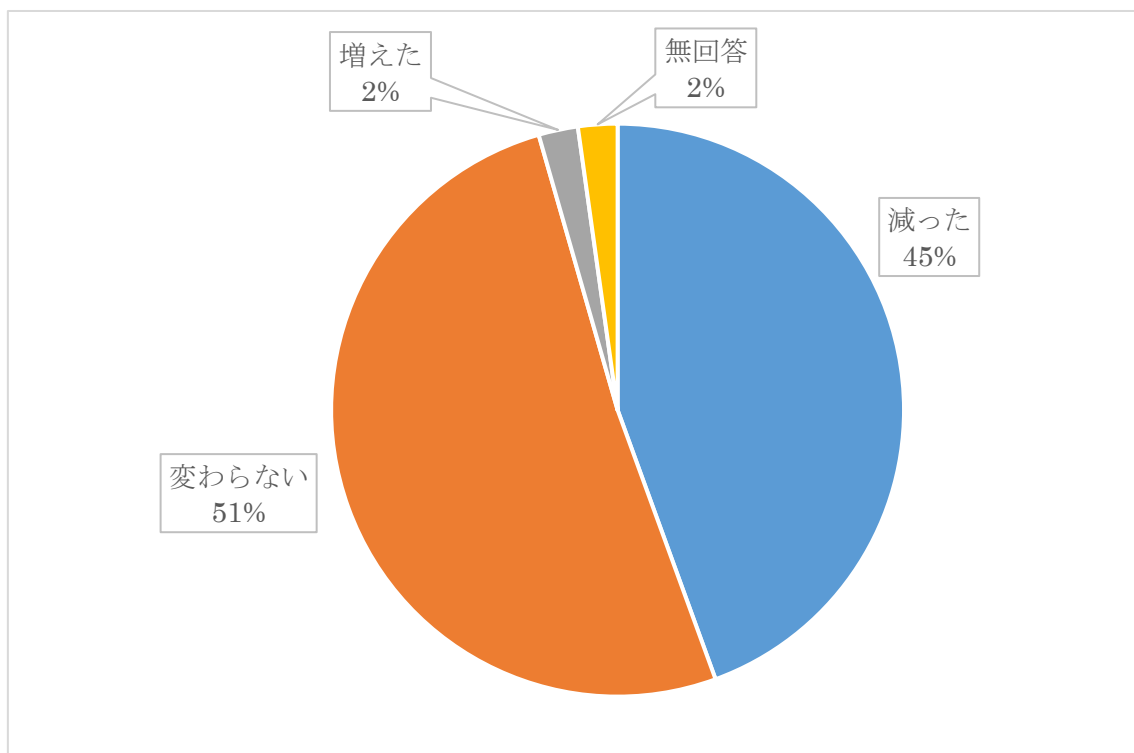
(4) 「食品ロスゼロチャレンジ」を何で知りましたか。



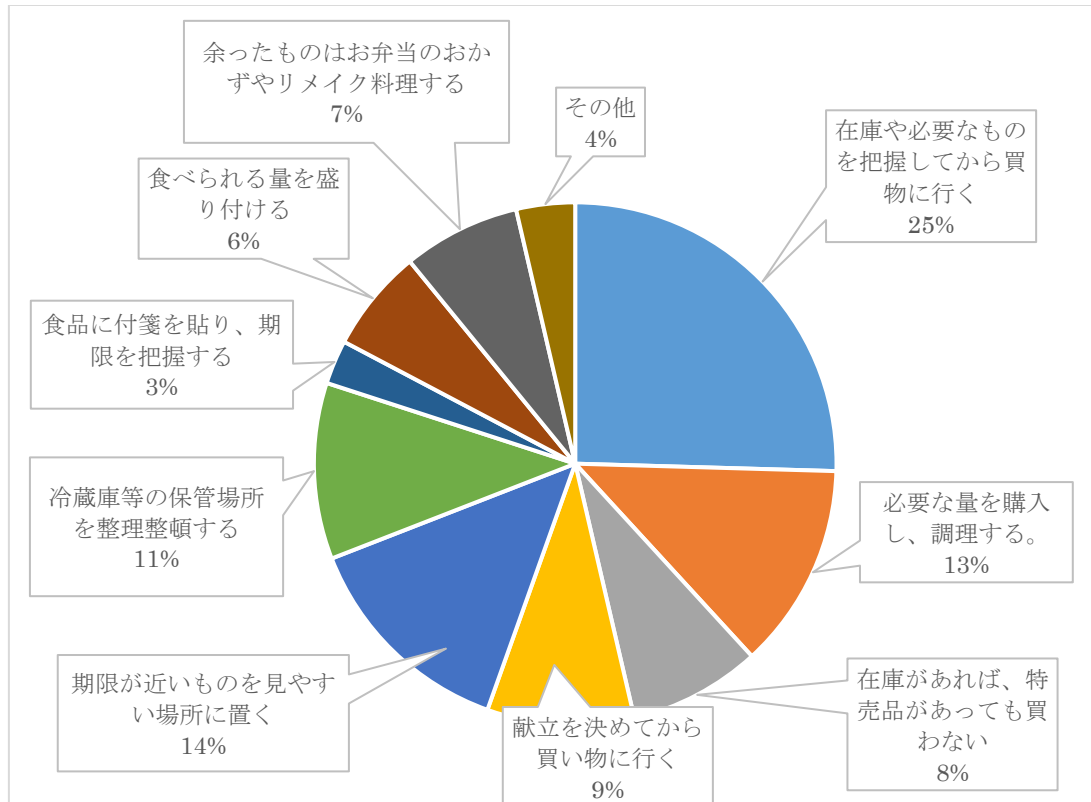
(5) 「食品ロスゼロチャレンジ」に参加しようと思った理由を記入してください。



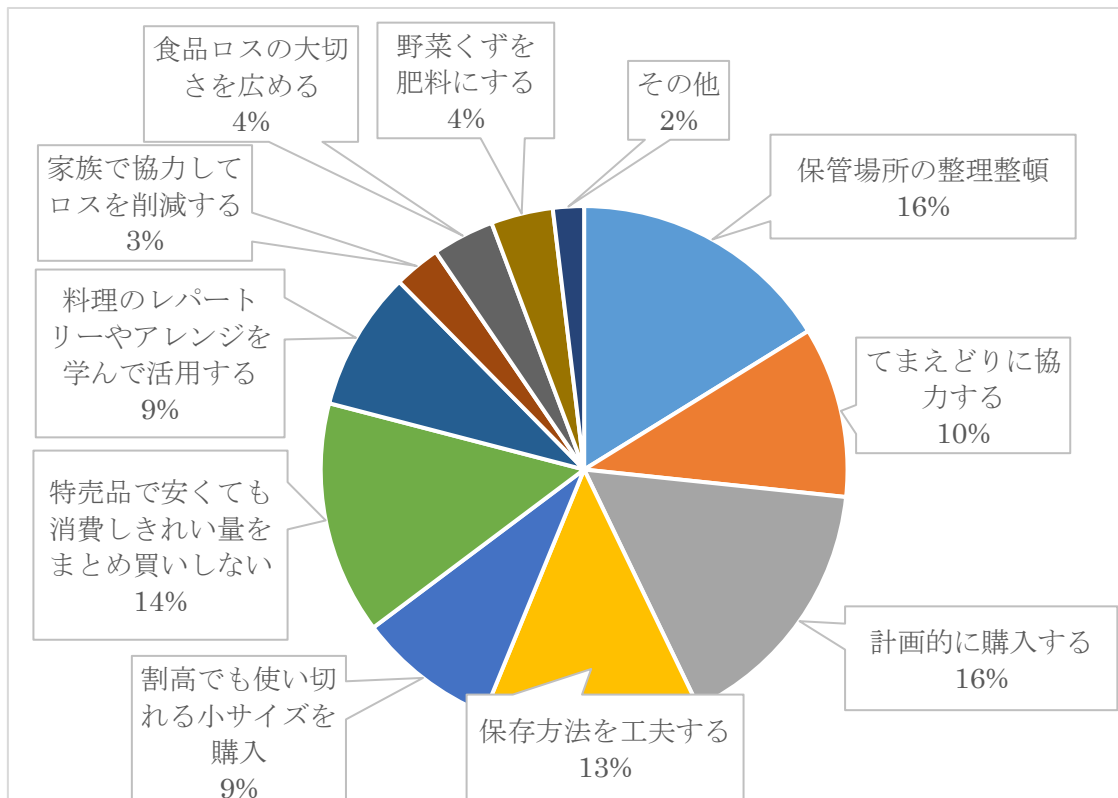
(6) モニター期間中の食品ロスの発生量や頻度は、普段と比べて変わりましたか。



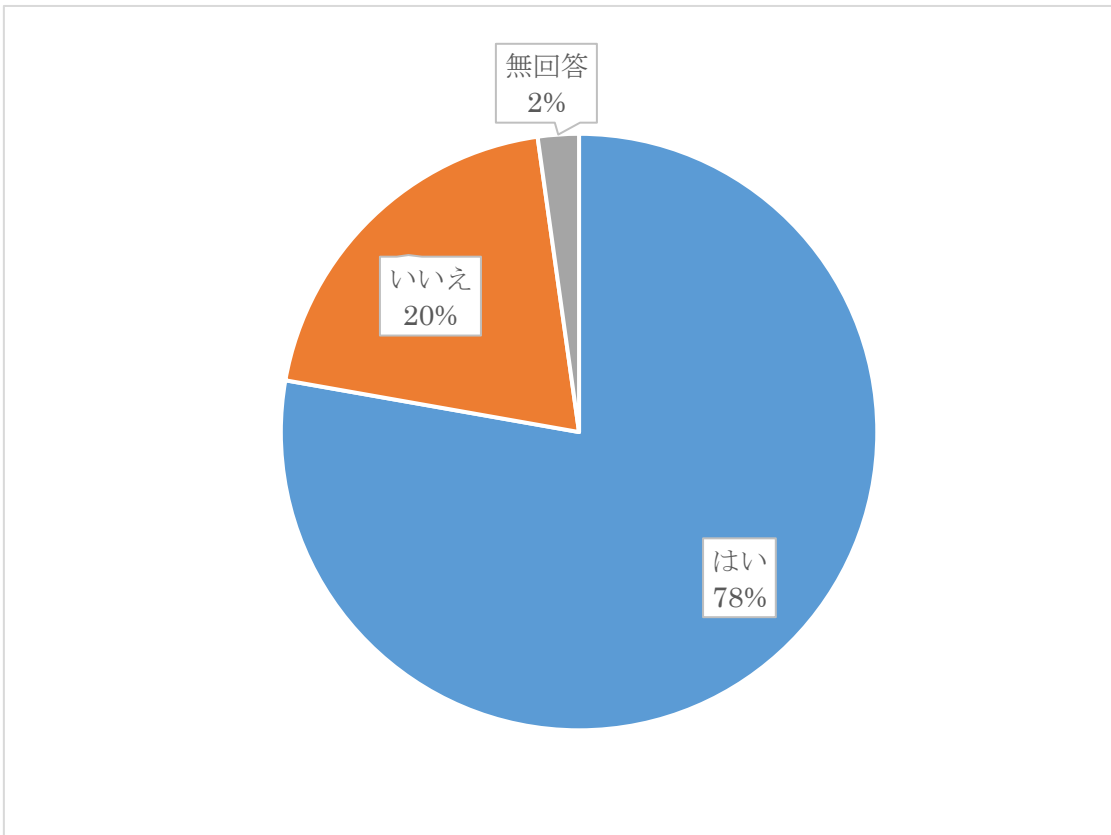
(7) モニター期間中、食品ロスが発生しないように工夫したことを記入してください。



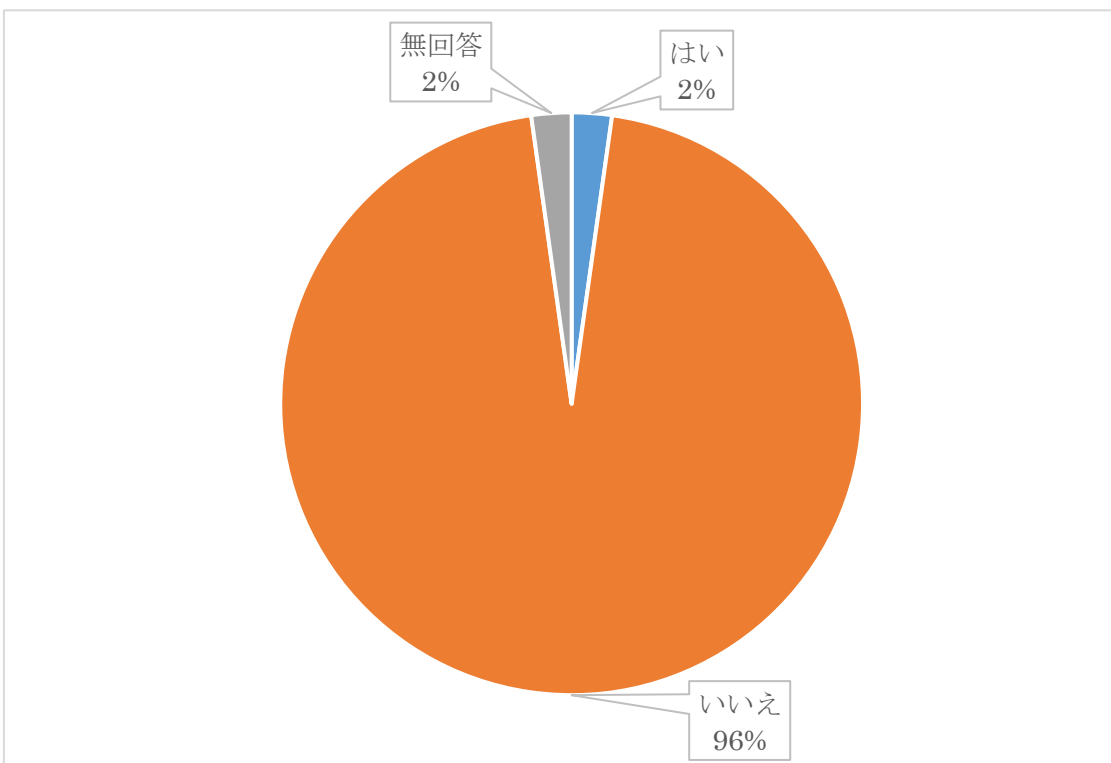
(8) 食品ロス削減に向けて、今後取り組みたいことはありますか。



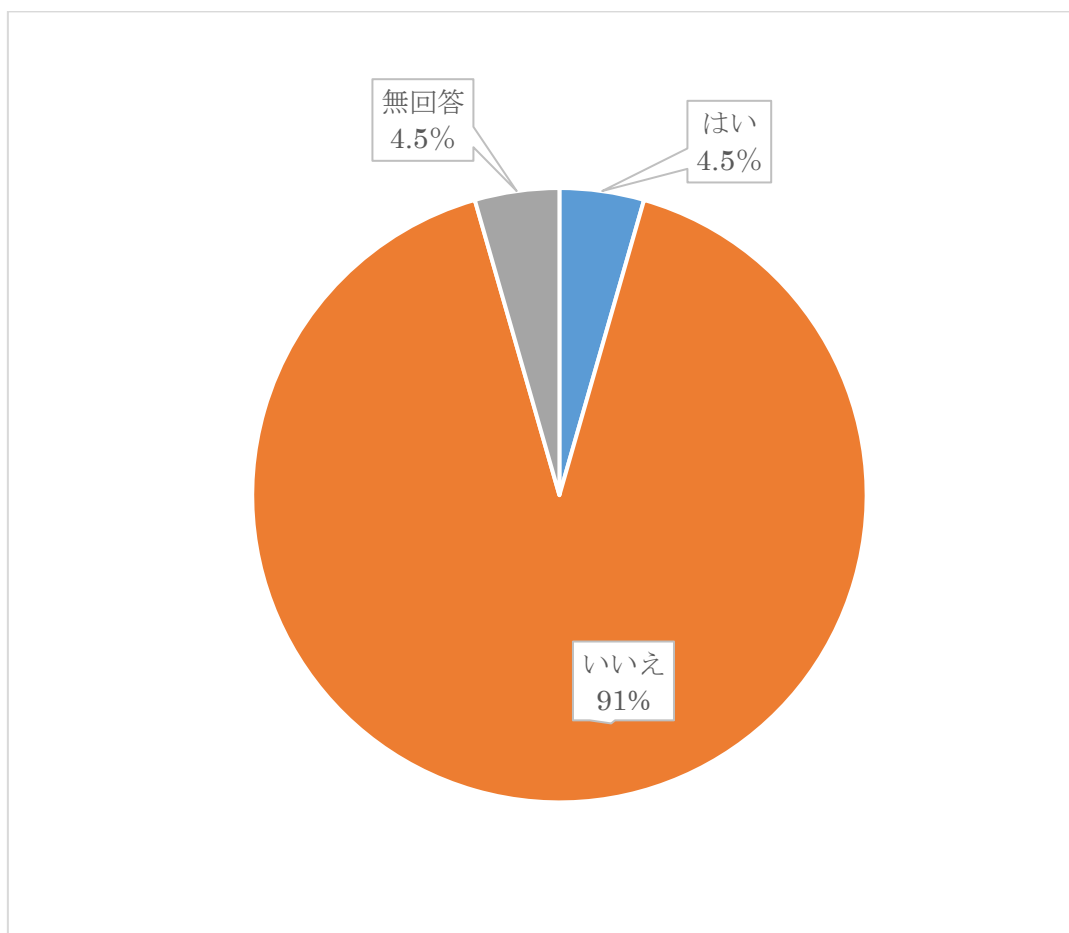
(9) 食品ロス削減の大切さについて、知人など周囲の方に周知してもらいましたか。



(10) WEB アプリ「食品ロスダイアリー」は、活用されていますか。



(11) 過去1年間で、WEBアプリ「食品ロスダイアリー」をどなたかにお勧めしましたか。



## (12) 意見や感想等

- ・1年に1回参加させてもらうことで食品ロスを意識して工夫するきっかけになるので、毎年参加させてもらってありがたいです。
- ・今回も購入した物は、期限内に使い切り、ロスがないようにしました。必要なものを必要な分だけを徹底しています。
- ・このチャレンジをきっかけに冷蔵庫の掃除をしました。毎日、冷蔵庫の内を把握し、整理整頓するべきだと思いました。
- ・安いという理由で購入したものに限って食べないことが多いです。安いが買う理由になってはいけません。
- ・WEBアプリを知らなかったなので、活用してみようと思います。
- ・各家庭の食品廃棄は、家計が厳しい状況でやむをえず廃棄しております。廃棄の量は想像をはるかに超えた量になり、食品安全のためとはいえ、大きく広い視野で考えたほうがよい。
- ・冷蔵庫に長く置くと品質劣化になること、調理方法に工夫しないと美味しくないと実感したので、無駄なく使用すること、今後に生かしたいです。
- ・日々意識しているつもりですが、記録としてつけると実感できます。
- ・食品ロスをはじめから本当に必要なものだけを購入するようになりました。食品ロスゼロチャレンジを実施しなければ無駄に購入していることにも気付かず過ごす日々でした。ありがとうございました。
- ・今後は、Webアプリを使って知人にもおすすめしたいのと、これからも食品ロスをなるべく少なくするような食生活に努めたいと思います。
- ・今回も食品ロスがなかった。物価高で食品の値段が高くなり、大事に食材を使おうと思ったのが、食品ロスゼロにつながったのかなと思いました。
- ・子昨年に続き参加させていただきました。意識してロスを減らす習慣が付き、いい活動と思っています。
- ・このチャレンジを活かし、食品ロスが減るように努めたいです。周りの方にも広めようと思います。
- ・野菜とかを周りのおじさんがたくさんくれます。うれしいですが、食べてるけど減らない。減ってもまたくれます。形の悪い野菜は農協で売れないらしいです。安く売って、人にあげるのを減らしたら良いと思う。
- ・このような取組は大切で、物価高をいかに乗り越えていくか、食品ロスを出来るだけ他の人もなくしていけたらと思います。

※四捨五入の端数処理の関係で計算結果が合わない場合があります。